

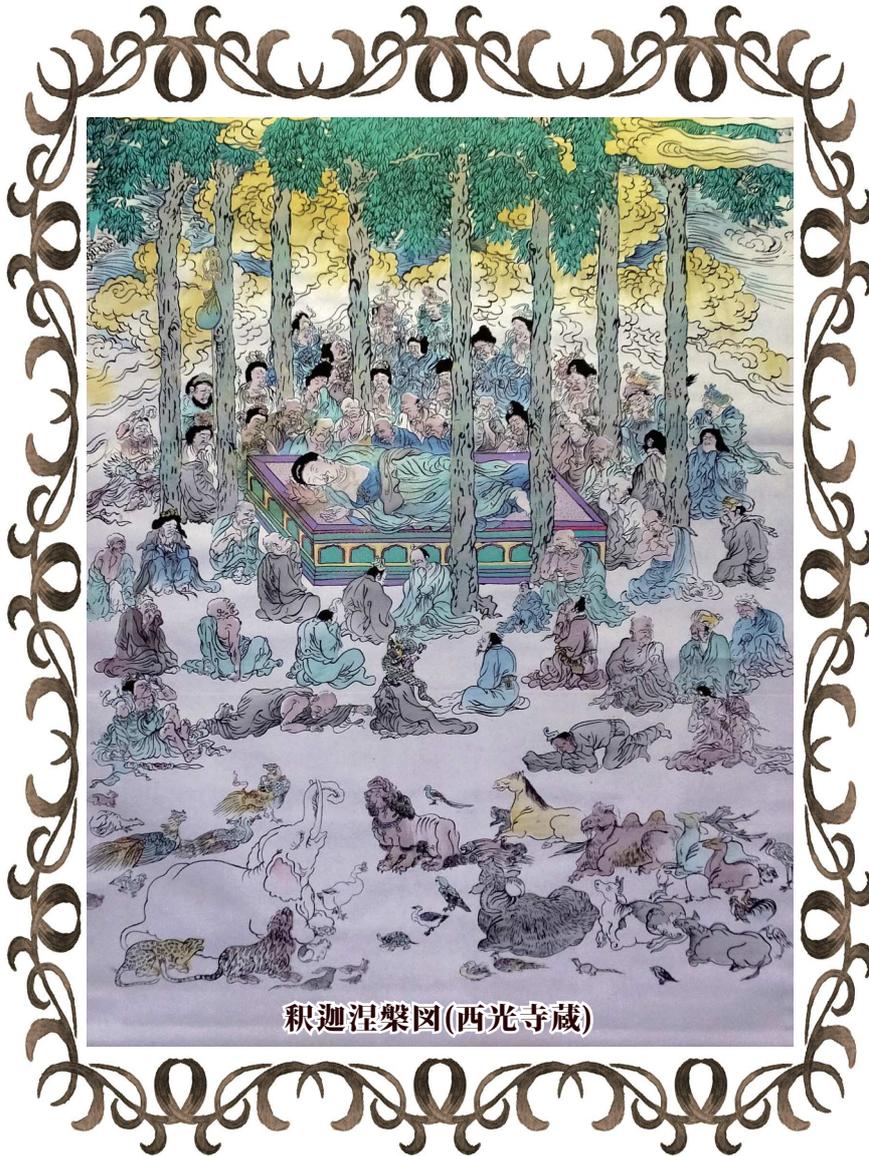
高野山真言宗
紫雲山菩提院
西光寺

四国三十三観音霊場
第2番札所
百八観音霊場
第41番札所

紫雲閣

題字 先住興源僧正筆

〒771-1702
徳島県阿波市
阿波町稲荷53
TEL 0883-35-2784
ホームページ
<https://saikouji.tokushima.jp>
発行所 西光寺
発行人 澤 善弘



積迦涅槃図(西光寺蔵)

『涅槃大法要(常楽会)』
12年ぶり西光寺にて開催！
平成29年3月12日(日)

涅槃(ねはん)

法要とは？

別名、常楽会(じょうらくえ)とも呼ばれ、お釈迦さまのご入滅(涅槃)をお偲びする法要です。ご入滅の前夜である2月14日から翌15日にかけて行われます。真言宗の阿波結衆では、毎年この日(旧暦で数う)に法要を営み、お釈迦さまへの遺徳追慕の念を申し上げ、ご供養を捧げております。

ブツダ(仏陀)お釈迦さまが示された善く生きる教えが仏教です。もし、お釈迦さまがおられないならば、人としての正しい生き方も、故人さま亡き後の作法も分からなはいはずです。仏教徒である我々は、心をひとつにしてお釈迦さまに感謝を捧げたいものです。

西光寺全檀家をあげての大法要ですので、皆さま、是非ともお参りくださいませ。詳細は後日、改めてご案内させていただきます。



寺子屋大教室 〜般若心経を書いてみよう〜

平成28年6月4日、弘法大師ご誕生月の法縁に「第1回檀信徒研修会」寺子屋大教室〜般若心経を書いてみよう〜と題して、檀信徒及びその縁者の皆さまを対象に、研修会が催されました。

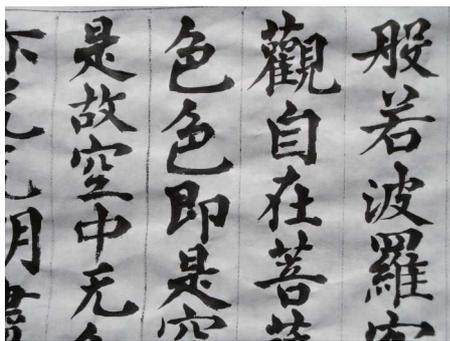
講師先生に書家の田村誠次（蒼空）さんをお招きし、24名の受講者の皆さまが写経の作法を学びました。

今回の写経は、「なぞる」のではなく、本義に則り国宝天平写経の「臨書」という形式でご指導いただきました。これは難しいぞ、というお顔の皆さまでしたが、写経、書の奥深さを感じ取っていただけたのではないのでしょうか。



田村先生におかれましては、ご丁寧なるご指導を賜り、本当にありがとうございました。

この研修会が無事に開催出来ましたこと、すべての皆さまに感謝申し上げます。また、もっと書き進めてみたい、という有志の皆さまが中心となり『般若心経書の集い』として、継続して行われることとなりました。



般若心経は、お唱えするだけでも功德があるとされますが、経文の一字一文字を仏さまと想い心をこめて浄写すれば、その功德は計り知れないものであります。また、写経はご先祖さまの供養のためにもすばらしい功德があります。故人さまのご命日や年忌法事の際に写経して、菩提をお祈りいただくのはいかがでしょうか。



- 〈開催〉
- 月1回 第1土曜日
- 午後1時30分より
- 2時間程度
- ※1、8月はお休み
- 〈場所〉
- 西光寺本堂
- 〈参加費〉
- 1千円/1回
- 〈講師〉
- 田村誠次（蒼空）先生

**般若心経
書の集い**

弘法大師

月並御影供

(つきなみみえく)

3月21日は、弘法大師空海上人が御入定(ごにゆうじょう)された日です。真言宗の寺院では、毎月21日をお大師さまのご縁日として、一座の法要が営まれております。

阿波結衆寺院においても同様です。12ヶ寺で会所を変えつつ、法要を行います。結衆寺院のうち西グループでの開催は左記の通りです。

- 1月 明王院
 - 4月 願成寺
 - 5月 西福寺
 - 6月 法満寺
 - 10月 西光寺
- ※他の月は東グループ

10月21日、西光寺にてお大師さまへの報恩感謝の心で、懇ろにお祈りさせていただきます。



旧暦換算の3月21日には、旧正御影供(きゆうしょうのみえく)として、切幡寺に12ヶ寺が参集し法要を営んでおります。各地で『お大師講』と呼ばれるおまつりごとがあったのも、弘法大師に対する信仰の行事です。

不動明王護摩供

お不動さんと呼ばれて親しまれ、靈験あらたかな不動明王。古来より、密教寺院では、不動明王を本尊として護摩供(ごまく)が日々修法され、降魔の剣と炎にて、祈願者の病災難を焼き払い、福寿増長するよう、祈願されて参りました。

西光寺に於いても、護摩供を修法させていただきました。大晦日と元旦のみ、檀家の皆さまもお参りいただけます。詳細は最終ページ。



参与会に入会しませんか

正式には「高野山真言宗参与会」といいます。総本山金剛峯寺座主・高野山真言宗管長さまを総裁と仰ぎ、弘法大師のみ教えを守り弘め、お大師さまの衆生救済のご誓願にお応えすることを目的とする信仰団体です。

西光寺を縁寺とする参与会員数は、現在13名です。年に1度弘法大師の縁日に定例会を開催し、親睦を深めております。

入会希望の方、ご興味のある方は西光寺までお知らせください。※檀信徒以外の方でもご入会いただけます。

6月4日に行われた定例会の参与会クイズでは般若心経に関して問題が出され、大いに盛り上がりしました。



参与会入会特典

(年会費1万円)

①高野山真言宗管長さまより委嘱状・参与袈裟・参与バッチを授与していただけます。参与袈裟をつけて高野山に参詣すれば、諸堂・霊宝館等の内拝無料です。

②高野山から毎月2回、「高野山教報」という新聞が届きます。高野山真言宗が発行する印刷物もその都度届きます。

③高野山真言宗が主催する講演会や研修会に参加できます。

何でもけいじばん いちじゅ 一樹のかけ

「寺だより紫雲閣」に
広告を掲載しませんか？
この寺報は、当寺にご縁
のある全ての皆さまに毎
年1回心を込めてお届け
させて頂いております。

過去が今につながり、
今の生き方が未来につな
がります。今を生きられ
る皆さまを応援させてい
ただけるような寺だより
となつていければ、と思
います。

また、皆さまどうしが
西光寺ご本尊阿弥陀如来
のご縁によつてつながつ
ていただければ…と願い
を込めての掲示板です。



掲載について

□掲載資格

寺だより紫雲閣及び西
光寺の活動を応援する意
志のある個人、法人、そ
の他団体等の方で、発行
人の認可を得られた方。

□掲載料

・西光寺護持会員の方

1口 3千円

・法人、団体等

その他ご縁のある方

1口 5千円

掲載料は寺だより紫雲

閣の印刷・発行、その他

西光寺が行う広告・布教

活動のために使用させて

いただきます。

広告掲載をご希望、詳

細なお問合せは西光寺ま

でご連絡ください。

※今回は80部の発行。

各宗派葬儀・御法要・花環・籠盛等

セレモニーはやし

阿波町丸山3-2
☎ (0883)35-2073
FAX (0883) 35-2736

セレモニーホール マルミヤ

(会館葬儀・自宅葬儀・寝台車・花輪)

市場町山野上字大西181-1
☎ (0883)36-7111
FAX (0883) 36-7035

第63回徳島駅伝

阿波市チームを盛り上げよう!!

1月4～6日開催(5日・地元区間)

今年は11/15位を目指します☆
治道で応援をお願いします!
駅伝に興味のある方↓まで
阿波市社会教育課
(0883) 36-8743

仏壇・仏具・神具・墓石・石材工事

ぶつだんのもり

お問合わせ、ご注文は
088-642-7100

■名西郡石井町
石井字尼寺178-6(石井店)

メガネ・補聴器・宝石・時計

ジュエリー サトウ

あなたの快適ライフを応援します。

阿波町大原11-1
☎(0883)35-2306

料理・ランチ

魚宴

営業日/月～土曜(ランチ月～金曜)
定休日/日曜
営業時間/昼.11:30～14:00
夜.17:00～

阿波町庚申原121 ☎(0883) 35-7260

太龍寺ロープウェイ

ロープウェイ ケーブルカー

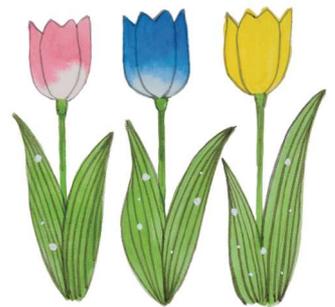
らくらく
で 参拝

四国八十八カ所21番 太龍寺
こんぴら奥の院

四国八十八カ所66番 雲辺寺
四国八十八カ所85番 八栗寺

八栗ケーブルカー

仏事あれこれ
Q & A



Q 法事の際、ご本尊さまのお軸は、どのようなおまつりすれば宜しいでしょうか？

A

真言宗の場合、ご法事ではご本尊さま（十三仏、不動明王、弘法大師）のお軸等をまつって、その御前に故人さまのお位牌をまつります。これには深い意味があります。故人さまはご本尊さまにお守りいただいております。回忌ごとに守護のご本尊さまが変わります。読経やお供物の功德を故人さまへ届けてもらうため、ご本尊さまの図画や尊像（開眼供養済のもの）が必要なのです。ご自宅のお仏壇を見ていただいても同様です。今回は参考までに一例を写真で示させていただきます。

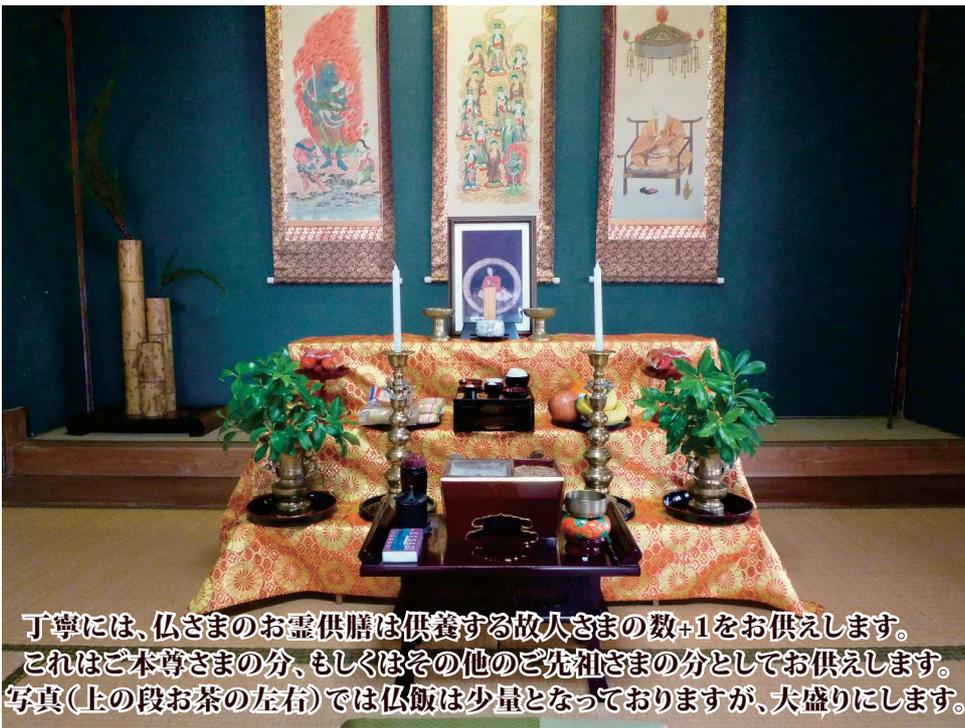


掛け軸の順番は、ご本尊さまに向って真中が十三仏さま、左が不動明王、右に弘法大師です。（内向き）



また、ご葬儀のときは十三仏は真中で、不動明王と弘法大師を入れ替えます。（外向き）

地域によっては不動明王を真中にする所もあります。



丁寧には、仏さまのお霊供膳は供養する故人さまの数+1をお供えします。これはご本尊さまの分、もしくはその他のご先祖さまの分としてお供えします。写真(上の段お茶の左右)では仏飯は少量となっておりますが、大盛りにします。

《忌日と守護本尊一覽》

葬儀・初七日	不動明王
二七日	釈迦如来
三七日	文殊菩薩
四七日	普賢菩薩
五七日	地藏菩薩
六七日	弥勒菩薩
七七(日)(49日)	薬師如来
百ヶ日	観音菩薩
一周忌	勢至菩薩
三回忌	阿弥陀如来
七回忌	阿閼如来
十三回忌	金大日如来
十七回忌	胎大日如来
二十五回忌	愛染明王
三十三回忌	虚空藏菩薩
五十回忌	愛染明王
六十一回忌	大日如来
(西光寺の回忌法要)	

肝心なことは、「故人さまをお守り下さっているご本尊が、今ほどの仏さまか」を把握して法事に臨むことです。

※お寺や地域の慣例により違いがあります。





※互助会費はお茶代等に使用し、残りは行事等のため積立します。
新規会員募集中です！

〈場所〉西光寺本堂
〈月謝〉 無料
〈互助会費〉 1千円/月



金剛流御詠歌教室

『歌菩薩の会』活動報告



〈開催〉

月2回 土曜夜

夏季 午後7時00分より

冬季 午後6時30分より

〈活動内容〉

本年度の活動は、昨年
に引き続き、四国八十八
カ所にお参りし、お稽古
した曲をご實前に奉納さ
せていただきました。ま
た、9月には、はるばる
北海道より米本智泉僧正
をお迎えし、ミニコンサ
ートを開催しました。

金剛流御詠歌のご本尊
金剛界曼荼羅の御教えで
ある「相互供養・相互礼
拜」を理念に、元気に楽
しく活動しております。



一唱懸命

ご詠歌の曲紹介

父母感恩和讃

作詞 近藤禅海

作曲 山名勝龍

ほろほると

鳴く山鳥の

声きけば

一、門出の父の御姿を

幻のごと思ひ出で

優しき母の面影を

涙と共に浮かべたり

ニ、夕闇せまる奥津城に

せつなさを語る兄妹を

諭す法の師声さえて

み空を翔る鳥一羽

父かとぞ思う

母かとぞおもふ



奈良時代の民衆救済仏
教者、行基菩薩の御作
「ほろほると鳴く山鳥の
声きけば父かとぞ思う母
かとぞおもふ」という和
歌が最初と最後にある。

夕暮れ時、山奥の墓所
(奥津城)に兄妹が両親
の墓参りにきている。両
手を合わせていると何か
が「ほろほろ…」と鳴く
のが聞こえる。静かな山
中でその声は、両親が我
々の名を呼ぶかの如くに
響く。振り返ると夕空を
一匹の山鳥が飛び去るの
が見える。

寂しさの涙とともに思
い出すのは、毎朝仕事に
出かける父の後ろ姿、優
しかった母との思い出。
父さん、母さん、ありが
とう。ご生前は、本当に
お世話になりました。

美しい旋律で心に浮か
ぶ情景。生みの親、育て
の親のご恩は、天より高
く地よりも厚し。親が元
気なうちに精いっぱい孝
行したいものです。
南無大師遍照金剛。

仏の智恵 推薦図書



『ブツダ』

読み易さ



著者 手塚治虫

出版社 潮出版社

全12巻の漫画本です。実在した人物と作者の創作した人物が入り乱れ、独自の世界観で賞かれています。漫画なのでお子さまにも分かりやすく、とてもおすすめです。

『陰陽師 玉兔ノ巻』

読み易さ



著者 夢枕獏

出版社 文藝春秋

陰陽師、安倍晴明の活躍を描写する人気小説の新刊です。

人間と闇の住人が共存する平安京。摩訶不思議かつ美しく、儂く、最後には優しい気持ちになれる9つの短編物語です。

『人生がときめく
片づけの魔法』

読み易さ

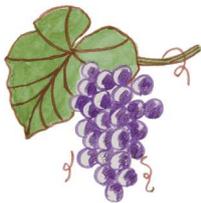


著者 近藤麻理恵

出版社 サンマーク出版

片づけをすれば人生が変わる、と言えば、大げさに思われるかも知れません。しかし、本書の方法で部屋を片づければ、人生が大きく動き出す、自分の本場にやりたいことが見つかる、というのは過言ではありません。

「片づけは祭である」と筆者はいます。片づけによって過去と現在を見直し、生き生きと、ときめいた人生を生きてみませんか。



檀信徒の皆さまへ 護持会・初穂料 ご協力をお願い

当寺では、昭和56年、当時の総代世話人の皆さまの決議により、『西光寺護持会』が発足しました。そして、昭和58年よりお寺の護持・営繕のために、檀信徒の皆さまに毎年浄財を募り、積立させていただいております。

皆さまには、護持会費と初穂料の2種類をお願いしております。

護持会費は毎年8千円
をお願いしております。
(平成22年までは毎年、
1万円でした。)

初穂料は毎年2千円を
お願いしております。

護持会費の 使用目的

護持会費は、主に境内及び本堂等の建築物の護持・営繕のため、また12年に1度の大法事(十夜大法会、先祖供養)、涅槃大法会(釈尊への遺徳追慕報恩、先祖供養)等のために使用・積立させていただきます。

初穂料の 使用目的

初穂料は、ご本尊さまと檀信徒の皆さまのご先祖さまに対するお供え料(線香、ろうそく、花、仏飯、供物等)として使用させていただきます。

護持会会計報告

毎年、西光寺役員総会(総代・世話人会)において会計報告を行っております。

護持会会計に関する疑問等がございましたら、地域の世話人さまへお問い合わせいただくか、世話人さまがおられない場合、直接西光寺までお尋ねいただけますようお願いいたします。

皆さまのご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。

西光寺護持会



平成29年度 お寺の行事予定

1月1日	不動明王護摩供
3月12日(日)	涅槃大法要
6月	弘法大師降誕会 (兼参与与会定例会)
7月	大般若御祈禱 本町北(5日) 本町南(6日) 伊勢・大次郎(第2日曜日・9日) 森沢(土用入りの日・19日)
8月盆	初盆お参り
8月27日(日)	燈籠供養法要
10月21日(金)	弘法大師御影供
12月31日	不動明王護摩供 大晦日除夜の鐘

寺子屋教室 第2・4土曜日(夜)ご詠歌
第1 土曜日(昼)写経

☆その他の行事については、
住職ブログで随時お知らせ致します

西光寺ホームページ アドレスがまた変わりました

URL <https://saikouji.tokushima.jp>
住職ブログ『ぜんこーの緩ならず、急ならず』好評更新中!



大晦日・元旦 不動明王護摩供

大晦日 午後10時00分～ 祈願/一願300円。
元旦 午後2時00分～ 受付は30分前より。



大晦日除夜の鐘

午後11時20分～
どなたでも参加可。

編集後記

4年1度のオリンピックイヤーの今年、精いっぱい躍動される日本代表選手の皆さまを応援致しました。マーリンズのイチロー選手の偉業達成も目の当たりにし、感動の涙を流さずにはいられませんでした。目標に一直線に向かう心、密教ではこれを菩提心と申します。その心が揺るぎなく、一瞬一瞬を高き志で実践していけば、凡夫である我々にも努力が報われる日がくるのではないかと、と勇気づけられた気が致します。

「平凡な同じことの繰り返しの中に必ず新たな真理がある」日々、精進です。第3号も最後までお読みください、本当にありがとうございました。 善弘拝

**平成二十九年(三〇一七)
年忌繰出表**

ご法事(回忌法会)	ご逝去の年
一周忌	平成二十八年
三回忌	平成二十七年
七回忌	平成二十三年
十三回忌	平成十七年
十七回忌	平成十三年
二十五回忌	平成五年
三十三回忌	昭和六十一年
五十回忌	昭和四十三年
六十一回忌	昭和三十三年

お仏壇のお位牌をお調べください。
ご法事を申し込まれる場合、お早めに寺へ日時・場所等の打ち合わせをご連絡お願い致します。

